

駅前大通りの緑を育む ワークショップ#1

○豊橋まちなか未来会議が目指す同プロジェクトの目的・概要

昨年、駅前大通りで滞留するためのベンチなどのストリートファニチャーの設置、ライトアップによる景観の演出、店舗出店など、歩行環境の向上に向けた実証実験を実施しました。その時に好評を得たベンチやプランターの設置による滞留空間創出に加えて、今年は沿道の方々の協力を得ながらプランターの植栽を育てていくことで、魅力的な駅前大通りの実現を目指すためにWSを開催しました。

[昨年の実証実験の概要と結果はこちらから](#)（クリックするとまちなか活性課のHPへつながります。）

○駅前大通りの現状のみどりの課題や期待

○みどりに対して自分たちに出来ることは？

4つのグループで、今回の駅前大通りの実証実験で創りたい風景・交流、設置物の案や設置場所・数などの意見出しとそれに伴う心配事などを考えました。みどりだけでなく花も設置しては？という意見やムクドリが増えないか心配という声が挙がりました。

次に、みどりの維持管理を行う上で、頻度・体制・物品などがどうあると良いかの意見出しを行い、最後に各グループから発表を行いました。枯らしたくないので、正しい水やりの頻度や剪定のサポートが欲しいなど実施に前向きな意見が各グループから発表されました。



○市民協働で実現する美しいまち

豊橋市まちなか活性課より、①植栽の価値②まちづくりと緑の価値③駅前大通りの現状と課題④市民協働の必要性⑤植栽の維持管理に必要なことなどを発表いただきました。



○身近なみどりの育て方とその魅力について

株式会社ガレージ代表の二村様より、①質の高いみどりを入れて空間が良くなった事例②樹種と手間③一般的に必要な維持管理（水やり、追肥、剪定、植え替えなど）などをご紹介いただきました。

・みどりの効果

ストレス低減や社会関係の向上等の心理的な効果促進や住民同士の交流促進・コミュニケーション活性化など！

他にも、温度、エネルギーなど多様な点でもメリット多数！

・通りに設置するみどりの案

都心の環境に耐え、まちなかの通りには珍しい品種にし、歩く楽しみにもつながるものが良いのでは！？



みどりの多様な効果の話聞き、みどりのある通りへの期待感が高まりつつも、見えないように捨てられるごみやムクドリの増加、日々の植栽の手入れの継続性や統一感等の課題について話し合い、地域で協力できそうなことやサポートが必要なことを共有した回となりました。

次回、第2回目は9月17日（火）13：30～15：30 @emCAMPUS EAST 5階で開催します！